

優先的な配布を働きかけた。②プレミアム付商品券事業の実施などについて検討したい。③事業の見直しや改善、職員の積極的な取り組みの評価等により意識改革を進めたい。

新型コロナウイルス対策を問う

①屋外の公衆喫煙所は、どのような判断に基づいて閉鎖をしなかったのか。②避難所として指定されている旧第九中学校の配管や、給排水設備の状況はどうなっているか。

区長

①密閉空間になっ
ておらず、緊急事態宣言による利用者の一時的な減少に加え、路上喫煙等の増加の恐れ

があったことから利用を継続した。②電気・水道が利用できる状態を維持している。

新庁舎での感染症対策をせよ

感染症対策は必要不可欠であり、来庁者数を減らすための数値目標を設定し、電子申請手続きを推進すべきでは。

区長

電子申請の拡充を軸に方策を検討し、来庁者数減の数値目標も設定したい。

台湾との国際交流を

交流事業の今後の予定は。

区長

新型コロナウイルスの影響により協議ができていない。

行財政5か年計画にならう

財政危機を乗り越えよ

自由民主党議員団 伊藤 正信



政運営の考え方は。

区長

平成11年度の財政状況では、義務的経費が約546億円となり、人件費比率は23区内で最も高い水準にあった。また、区債残高は約631億円であり、財政危機の状況にあった。この事態を打開するため策定した行財政5か年計画をどのように捉えているか。

区長

取組の成果として、財政再建を果たせたと認識している。

今後の行財政運営の考え方を示せ

区は財政の非常事態であるといっているが、①原因は何か。②現区政2年間で膨れ上がった財務体質の改善、事業の整理のため、財政にかかる考え方を改めるべきだが行財

新型コロナウイルス感染症の状況について区の見解を質す

立憲民主党・無所属議員団 ひやま 隆



①国はGOTOトラベルキャンペーンなる施策で国民の移動を促進する一方、多くの自治体は移動の自粛を求めるなど危機感のギャップがあるように感じる。新型コロナウイルス感染症の状況について

区長

区は、緊急事態宣言解除から今日に至るまで区内の陽性者数は日々増加傾向にあるが、これらの感染状況の要因については、区民に

区長

①都は人口が集中しており、流行状況や医療資源の分布が一律ではないため、国全体と各自治体同等には比較できないが、最上位の警戒レベルを維持しており、区の流行状況は都の傾向・分布と類似している。②緊急事態宣言解除後は、当初接客を伴う飲食店などの利用や宴会へ

区長

①基本計画や区有施設整備計画と整合を図りながら見直し、その中で明らかにしていく。

区長

②区有施設整備計画の検討に当たり、今後見込まれる厳しい財政状況を乗り越えるため、スケジュールを見直している。

新型コロナウイルス感染症の検査体制を強化せよ



①「第1波」においては、明らかに症状があってもPCR検査を受けられないケースが区内でも確認されたが、区内の実態は。②世界全体で見ると日本の新型コロナウイルス感染症に対するPCR検査件数は先進7カ国では最下位、OECD加盟の先進36カ国でも最低クラスである。更なる流行に備え、検査体制の拡充に向けて体制の強化を進めるべきでは。

区長

①「第1波」においては検体採取のマンパワーや防護服の確保等の幾つもの課題があり、検査数の不足につながったと認識している。②区としても検査ができる医療機関を増やしていきたいと考えており、現在、医師会と協議している。

区長

①特別定額給付金の実施成果をどのように分析しているのか。②現在までの未申請者の件数はどのくらいあるのか。③入院や施設入所が原因で未申請になっている一人暮らしの高齢者や、障害が理由で未申請になっている障害者に対してどのような対応してきたのか。④このような未申請者に対して申請できる期間を延長して救済措置を設けるべきではないか。

区長

①早い時期に申請書を送付することができ、早期の給付につながったと考えている。②全体件数の1・5%、約3千件程度である。③アウトリーチチーム等による申請勧奨ポスティングのほか、訪問による個別支援などを行った。④国の基準により申請期間が定められているため、延長はできないが、救済措置について検討している。

区長

①中野区商店街連合会から地域経済活性化の起爆剤としてプレミアム付商品券事業の実施を強く求められている。地域の経済対策等に即効性のあるプレミアム付商品券の支援をすべきでは。②命の危機にさらされているエアコンのない高齢者世帯に対し、購入費の助成を実施すべきでは。

区長

①他区の実施状況や効果を踏まえ検討する。②廉価な製品も多いため、助成の必要性を慎重に検討する。

区長

①中野中学校跡施設は東部、桃園地区の重複避難所となっており、中野区体育協会から体育館等の使用を要望されている。避難所は日常的に使用されてこそ、いざという時に

区長

①4月には、中野江古田病院での新型コロナウイルスによるクラスターの報道があった。感染症拡大を防止するため、どのような対策を講じたのか。②現在、中野江古田病院は、陽性患者がゼロになり、外来診療も再開しているが、なぜこのような深刻な事態となったのか、今後の新型コロナウイルス拡大の防止策を考える上で、検証が必要ではないか。③障害児・者のなかには、親一人、子一人で暮らしている世帯が

区長

役割を果たすことができる。いつでも避難所として開設できるようにしておくべきでは。②堀越高等学校との防災に関する協定の締結の見直しは。実践学園や東亜学園にも協定を締結してもらえよう働きかけるべきでは。③感震ブレーカーや家具転倒防止用品は、幹線ではなく、防災対策として区を直接窓口とすべきでは。

区長

①電気、水道が利用できる状態を維持している。②新型コロナウイルスの状況などを踏まえ協議を進める。③地震による電気火災や家具転倒の危険性などの周知が不足しているため、その危険性と対策の必要性の周知強化を図る。

区長

①他自治体の取組等を参考に検討する。②要件の見直しは、慎重な検討が必要である。③簡略化できる書類を検討する。④東京都などの実施状況を参考に検討する。

区長

区民の苦難に寄り添う区政の実現を

日本共産党議員団 来住 和行



役割を果たすことができる。いつでも避難所として開設できるようにしておくべきでは。②堀越高等学校との防災に関する協定の締結の見直しは。実践学園や東亜学園にも協定を締結してもらえよう働きかけるべきでは。③感震ブレーカーや家具転倒防止用品は、幹線ではなく、防災対策として区を直接窓口とすべきでは。

区長

①電気、水道が利用できる状態を維持している。②新型コロナウイルスの状況などを踏まえ協議を進める。③地震による電気火災や家具転倒の危険性などの周知が不足しているため、その危険性と対策の必要性の周知強化を図る。

区長

①他自治体の取組等を参考に検討する。②要件の見直しは、慎重な検討が必要である。③簡略化できる書類を検討する。④東京都などの実施状況を参考に検討する。

区長

①直ちに疫学調査やPCR検査の実施等を行うとともに、国のクラスター対策班等に調査支援を要請した。また、病院には様々な助言や支援を行った。②再発防止に向けた取り組みなどを国のクラスター対策班が検証し、保健所からも病院向けの提言を行った。③障害のある方が感染した場合も、関係機関と連

区長

携し、原則入院をしてもらう。重度訪問介護を活用するなど適切に対応したい。

区長

ある。親が感染した場合の障害児・者への対応はどうなるのか、また知的障害等により他人の指示に従うことが困難な障害児・者が感染した場合の対応はどうなるのか。

区長

①直ちに疫学調査やPCR検査の実施等を行うとともに、国のクラスター対策班等に調査支援を要請した。また、病院には様々な助言や支援を行った。②再発防止に向けた取り組みなどを国のクラスター対策班が検証し、保健所からも病院向けの提言を行った。③障害のある方が感染した場合も、関係機関と連

区長

携し、原則入院をしてもらう。重度訪問介護を活用するなど適切に対応したい。

区長

ある。親が感染した場合の障害児・者への対応はどうなるのか、また知的障害等により他人の指示に従うことが困難な障害児・者が感染した場合の対応はどうなるのか。

区長

①直ちに疫学調査やPCR検査の実施等を行うとともに、国のクラスター対策班等に調査支援を要請した。また、病院には様々な助言や支援を行った。②再発防止に向けた取り組みなどを国のクラスター対策班が検証し、保健所からも病院向けの提言を行った。③障害のある方が感染した場合も、関係機関と連

区長

携し、原則入院をしてもらう。重度訪問介護を活用するなど適切に対応したい。

区長

